

取扱説明書 パック巻ワイヤ用ワイヤ引出し装置

品番 **YX-30PD4**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
周辺機器の取扱説明書も、あわせてお読みください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

OMXT0212J07

◆ はじめに

本機はパナソニックパック巻ワイヤ「LINE PACK（ラインパック）」を使用するためのワイヤ引出し装置です。

◆ 特長

簡略なワイヤ引出し機構によりワイヤの装着が簡単な上、ワイヤに巻きぐせを付けることなくスムーズなワイヤ引出しが行えます。

これにより「ラインパック」の特長であるワイヤのねじれによる溶接ビードのうねりや、ビード切れがない高品質、高能率の溶接が実現できます。

◆ 安全な使い方に関する警告表示

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

危害や損害の程度を区分して、説明しています。		お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。	
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。		してはいけない内容です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。		実行しなければならない内容です。
			気をつけていただく内容です。

◆ 本製品を日本国外に設置、移転する場合のご注意

- ・本製品は、日本国内の法令および基準に基づいて設計、製作されています。
- ・本製品を日本国外に設置、移転する場合、そのままでは設置および移転する国の法令、基準に適合しない場合がありますのでご注意ください。
- ・本製品を日本国外に移転・転売をされます場合は、必ず事前にご相談ください。

◆ 免責事項

下記のいずれかに該当する場合は、当社ならびに本製品の販売者は免責とさせていただきます。

- ・正常な設置・保守・整備および定期点検が行われなかった場合の不都合。
- ・天災地変、その他不可抗力による損害。
- ・当社納入品以外の製品・部品不良、または不都合に伴う本製品の問題、または本製品と当社納入品以外の製品、部品、回路、ソフトウェアなどとの組み合わせに起因する問題。
- ・誤操作・異常運転、その他当社の責任に起因せざる不具合。
- ・本製品の使用（本製品の使用により製造された製品が紛争の対象となる場合を含みます）に起因する、知的財産権に関する問題。（プロセス特許に関する問題）
- ・本製品が原因で生じる逸失利益・操業損失などの損害またはその他の間接損害・派生損害・結果損害。

【本製品廃棄上のご注意】

本製品を廃棄される場合は、認可を受けた産業廃棄物処理業者と廃棄処理委託契約を締結し、廃棄処理を委託してください。

- 本書の記載内容は、2022年1月現在のものです。
- 本書の記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。

◆ もくじ

はじめに	2
1. 製品仕様	4
1.1 仕様	4
1.2 接続用アダプタについて	4
1.3 F C サポートユニットの内訳	5
2. 部品明細	6
2.1 ラインパック S 概略図	7
3. ワイヤ引出し装置の取付	8
4. 接続アダプタの取付	9
4.1 MGU20108 の取付	9
4.2 MGU20109 の取付	10
4.3 MGU20110 の取付	10
5. 使用上の注意	11

1. 製品仕様

1.1 仕様

外形寸法		円錐台形：径 658mm（下底）x 径 110mm（上底）x 500mm（高さ）
質量		3. 5 k g
適用ワイヤ	対象パック	ラインパック（容器寸法：径 662mm x 767mm）
	品種	YM-50T1, YM-50, YM-45T, YM-51A, YM-70, YM-1F
	ワイヤ径	0. 9、1. 0、1. 2、1. 4、1. 6、2. 0（mm）
	質量	3 0 0 k g、3 5 0 k g、4 0 0 k g
適用フレキシブルコンジット		引出し装置とワイヤ送給装置間は合計 6 m 以内

1.2 接続用アダプタについて

実際のご使用に際しては、引出装置 YX-30PD4 のほかに接続用のアダプタが必要です。ワイヤ送給装置の種類により必要なアダプタが異なりますので、ご注意ください。

アダプタの取付方法は、ワイヤガイド付属の説明書をご覧ください。

● フルデジタルシリーズ

ワイヤ送給装置	ワイヤガイド組（フレコン金具）	フレキシブルコンジット
一駆一従	MGU07112	TDF50108
二駆二従	MGX00002	TDF50108

● その他シリーズ

ワイヤ送給装置	アダプタユニット	アダプタユニットの内訳		
		ワイヤガイド	フレキシブルコンジット	F C サポートユニット
矯正ローラ有り	MGU20108	MGU07112	TDF50108	MFU00013
矯正ローラ無し	MGU20109	MGX00003	TDF50108	MFU00013

● 他社

ワイヤ送給装置	アダプタユニット	アダプタユニットの内訳	
		フレキシブルコンジット	F C ホルダー
他社	MGU20110	TDF50108	MFU30103

注記

- フレキシブルコンジット TDF50108 は、公称長さ 3m の中径フレキシブルコンジットです。ワイヤ径が 2.0mm の場合は、太径フレキシブルコンジット (TDF05201) を使用してください。長さ違いが必要な場合は、長さを指定して購入ください。
- 次の送給装置には、ワイヤガイド (MGU07112) を取り付けることができません。MGU20110 を使用してください。＜ YW-50AA □□、YM-35 □ UCFL、YM-50 □ UCFL ＞
- アダプタユニットで購入した場合は、内訳の全部品が含まれます。一部の部品が必要な場合は、その部品名を指定してお求めください。

1.3 F C サポートユニットの内訳

F C サポートは、アルミ製のスプール軸を外し、その穴を利用して取り付けます。スプール軸の取付穴が、「旧板金構造」と「新パイプ構造」の送給装置で異なっているため、F C サポートユニットには両方に対応できるように2種類が入っております。送給装置の種類があらかじめわかっている場合は、F C サポート組立品の方をお求めください。

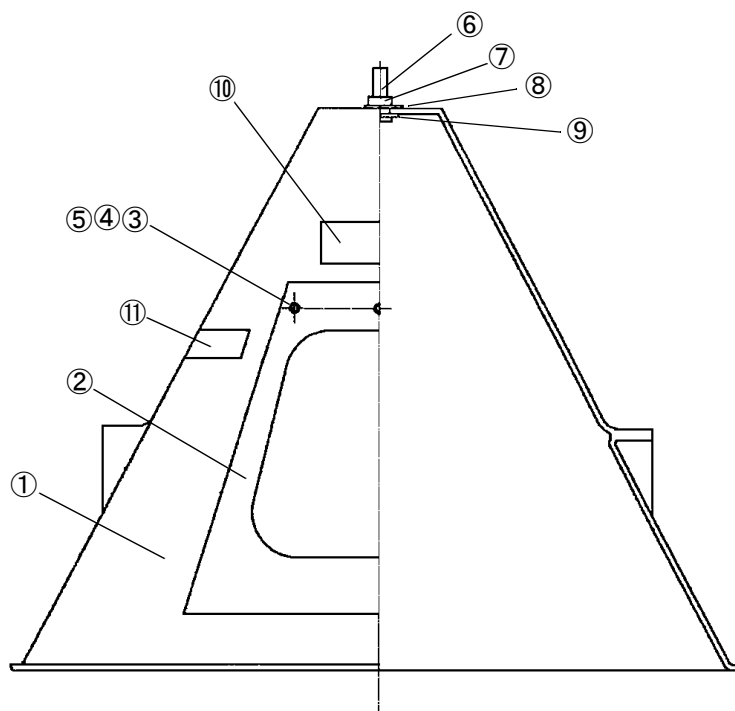
● F C サポートユニット

F C サポート ユニット	F C サポートユニットの内訳					
	F C サポート	F C サポート	フレキシブルコン ジット止め金	セムスビス	ボルト	ナット
MFU00013	MFP00043	MFP07102	MFS01801	M4×10 (2本)	M8×20 (3本)	M8 (3個)

● F C サポート組立品

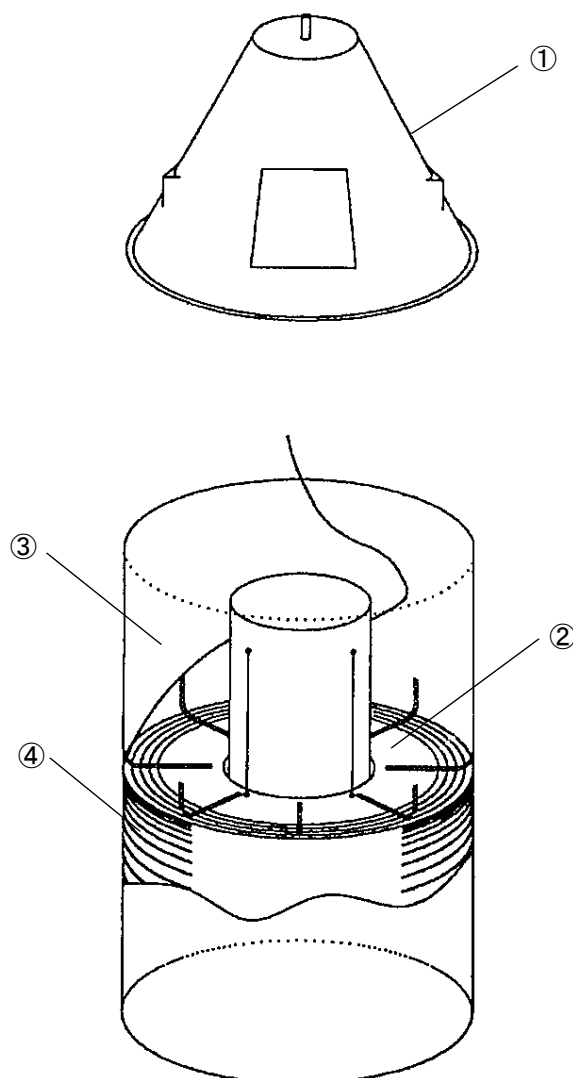
F C サポート 組立品	F C サポート組立品の内訳			対象ワイヤ送給装置		
	F C サポート	フレキシブルコン ジット止め金	セムスビス	構造	代表機種	スプール 軸取付穴
MFU07108	MFP07102	MFS01801	M4×10 (2本)	旧板金構造	YM-358UFH YW-351F	
MFU00014	MFP00043	MFS01801	M4×10 (2本)	新パイプ構造	YW-35AF2	

2. 部品明細



番号	部品名称	部品品番	数量	備考
①	ケース本体	MKH00002	1	
②	ほこり防止カバー	MKK30101	1	
③	セムス小ねじ	MFP6+F20	3	M6 x20
④	六角ナット	XNG6	3	M6
⑤	ワッシャー	XWG6	3	M6
⑥	引出しヘッド	MGW00001	1	
⑦	ガス用ナット	DMN9/602	1	
⑧	皿バネ座金	XWR14A	1	M14
⑨	ワッシャー	XWH18	1	M18
⑩	主銘板	MNM00005	1	
⑪	注意銘板	MNT30101	1	

2.1 ラインパック S 概略図



番号	部品名称	数量	備考
①	引出し装置	1	
②	ワイヤ押え円盤	1	
③	本体	1	
④	ワイヤ	1	

3. ワイヤ引出し装置の取付

⚠ 注意

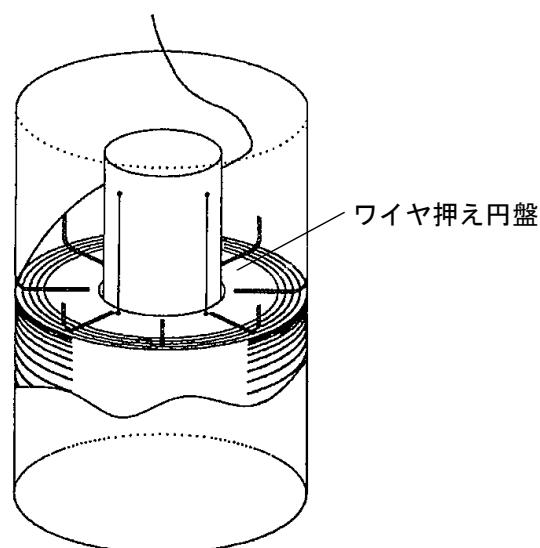
パック内でワイヤを切断した場合、ワイヤ先端が飛び上がり、けがをすることがあります。
パック側のワイヤを保持してから切断してください。

(1) パック巻ワイヤの設置

- なるべく水平は床の上、もしくはわ台車の上にパック巻ワイヤを置きます。
- ふたを取って内部の緩衝材のみを取り除きます。

注記

- パック内部のワイヤ押え円盤を取り除かないように注意してください。
- パック容器のふたを固定していた締め金具は、引出し装置の装着の際に使用します。



(2) ケース本体の設置

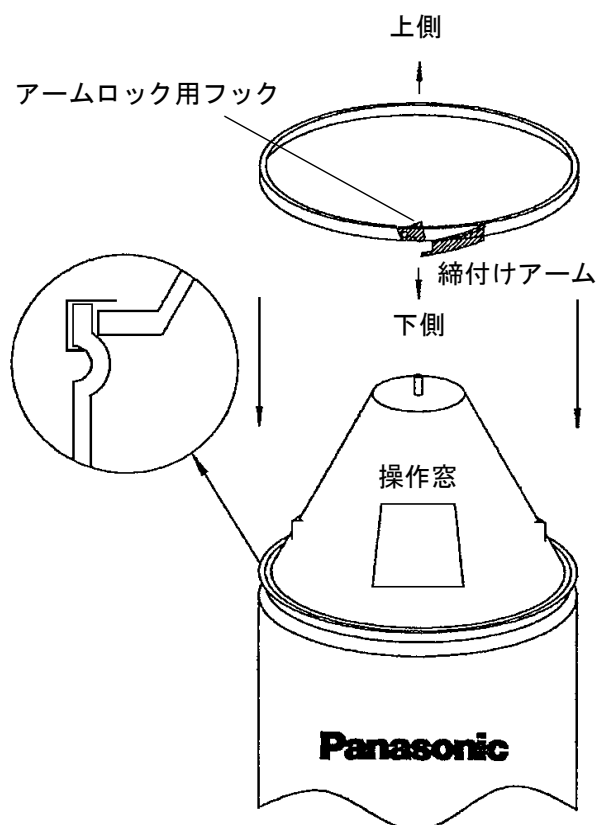
- ケース本体をパック外筒上部の段に乗せて設置します。その時、ケース本体の操作窓はワイヤ装着の操作ができる作業位置に来るようにします。
- 締め金具でケース本体を締付けます。締め金具はアームロック用フックが上側になります。

(3) フレキシブルコンジットの接続

フレキシブルコンジットを引出しヘッドに接続してください。取付ねじは最後まで締めてください。

(4) ワイヤの装着

- パック容器に止めているワイヤ端を切断し、ワイヤ先端を真っ直ぐにし、ワイヤ受口（引出ヘッド）内へと導きます。ワイヤにはねじりが加わっていますので、ねじりが戻らないように注意して作業してください。
- ワイヤはワイヤ押え円盤の外側から出てくる状態が正常ですので確認してください。（出荷時にセット済み）



4. 接続アダプタの取付

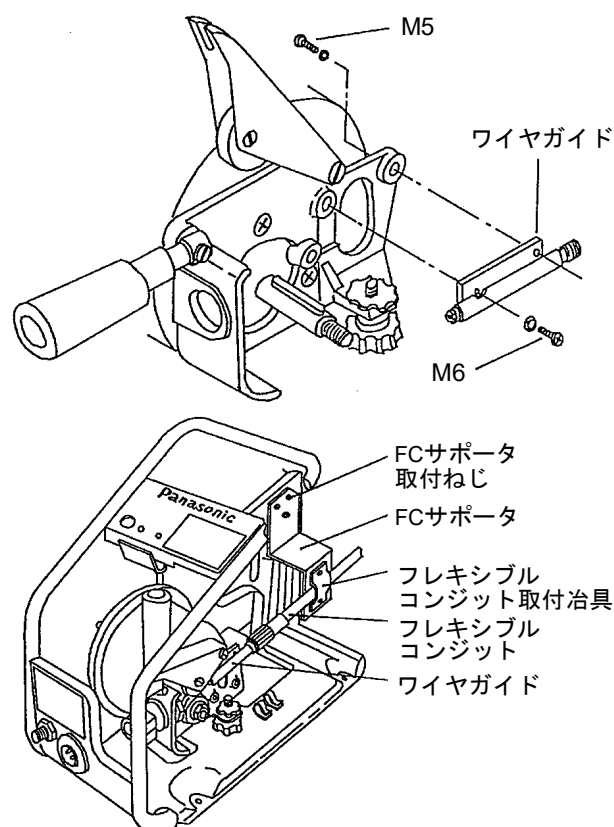
接続用アダプタはワイヤ送給装置の品番により異なります。接続するワイヤ送給装置の品番を確認の上、正しいアダプタを選択してください。

4.1 MGU20108 の取付

- FC サポートユニットには2種類の FC サポートが入っています。ワイヤ送給装置の品番、およびスプール軸取付ボルトの配置から使用する FC サポートを選択してください。
- フレキシブルコンジット取付金具は FC サポート MFP00043 側に取付けられて出荷されています。FC サポート MFP07102 を使用する場合は取付金具を付け替えてください。
- FC サポートについての詳細は「製品仕様」の箇所を参照ください。
- FC サポートの選択

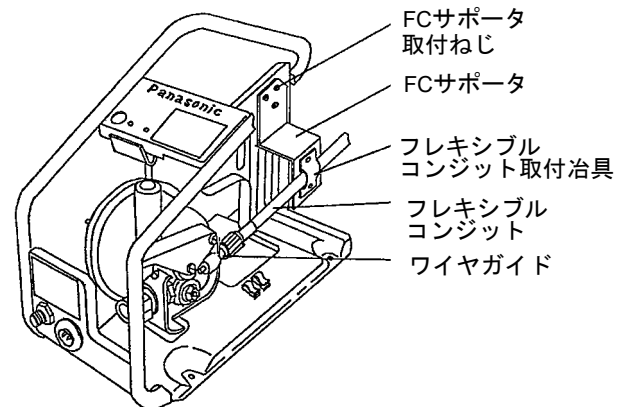
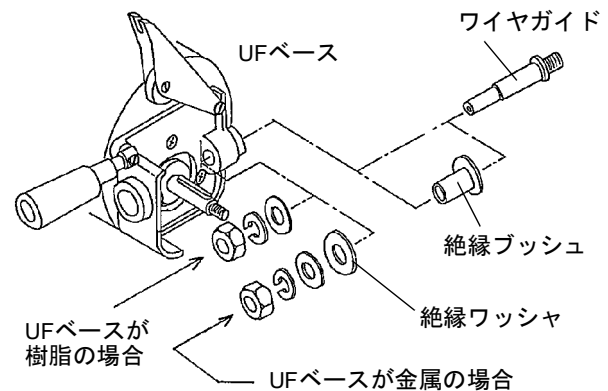
FC サポート	スプール軸取付ボルトの位置	
MFP00043	逆三角形	
MFP07102	正三角形	

- (1) ワイヤ送給装置の UF ベース上のワイヤ矯正ローラのうち、上の2個をシャフトごと取外してください。
- (2) ワイヤ矯正ローラを2個取外した後、付属のワイヤガイドを取付けてください。
- (3) ワイヤ送給装置のスプール軸を取外し、スプール軸取付用の穴を利用して、FC サポートを取付けてください。
- (4) ワイヤ送給装置に取付けたワイヤガイドに付属のフレキシブルコンジットをねじ込み、接続してください。
- (5) ワイヤガイドに接続したフレキシブルコンジットを FC サポートの上に乗せ、フレキシブルコンジット取付金具にて固定してください。



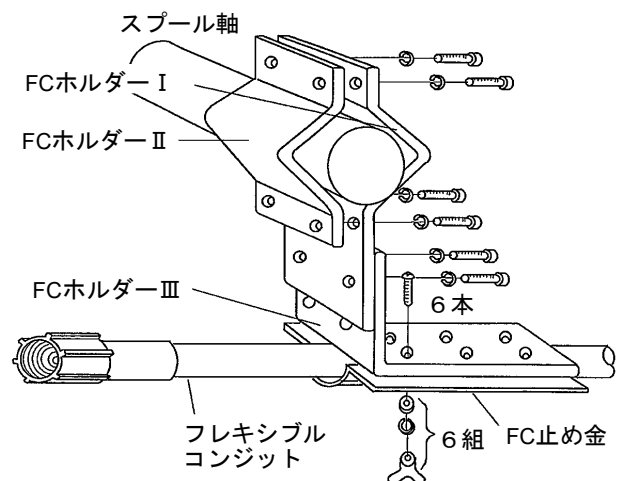
4.2 MGU20109 の取付

- (1) FC サポートの選択方法は前項と同じです。
- (2) UF ベースの標準ワイヤガイドを取外します。
- (3) 接続アダプタの中のワイヤガイドを取付けます。その際、標準ワイヤガイドを絶縁ブッシュ、ワッシャ、ナットで取付けているもの（金属UF ベース）は必ず絶縁ブッシュを同様に取付けてください。
- (4) ワイヤ送給装置に取付けたワイヤガイドに付属のフレキシブルコンジットをねじ込み、接続します。
- (5) ワイヤガイドに接続したフレキシブルコンジットをFC サポートの上に乗せ、フレキシブルコンジット取付金具にて固定してください。



4.3 MGU20110 の取付

- (1) FC ホルダー I および II でワイヤ送給装置のスプール軸を挟み込み、ねじ止めします。
- (2) FC ホルダー III と FC 止め金およびフレキシブルコンジットを挟み込み、ねじ止めします。
- (3) FC ホルダー III の長穴部を FC ホルダー II にねじ止めします。
- (4) フレキシブルコンジットから出るワイヤがほぼ真っ直ぐフィードローラの溝に入るように位置調整を行います。



5. 使用上の注意

- パック内でワイヤを切断した場合、ワイヤ先端が飛び上がり、けがをすることがあります。パック側のワイヤを保持してから切断してください。
- ほこり防止カバーを引出し装置内部に引き込まないように注意してください。
- ケース本体への油類の過大な付着、および油類やアルコール類でのふき取りは避けてください。
- ケース本体に乗ったり、ハンマー等でたたいたりしないでください。ケース本体が破損する恐れがあります。

パナソニック コネクト株式会社
〒561-0854 大阪府豊中市稲津町3丁目1番1号

Panasonic Connect Co., Ltd.
1-1, 3-chome, Inazu-cho, Toyonaka, Osaka 561-0854, Japan

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2001

Printed in Japan

OMXT0212J07